

高畠町公式マスコットキャラクター



たかつき

はたつき

令和2年度
第4回高畠町景況調査結果
(令和2年12月1日基準)

高畠町商工観光課

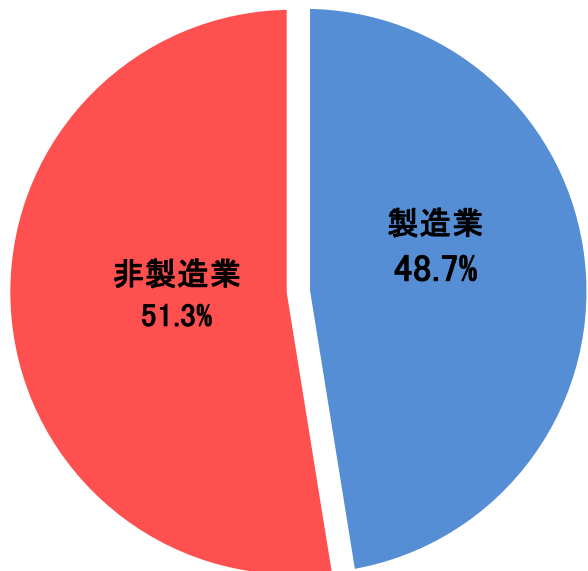


1. 調査概要及び回収結果

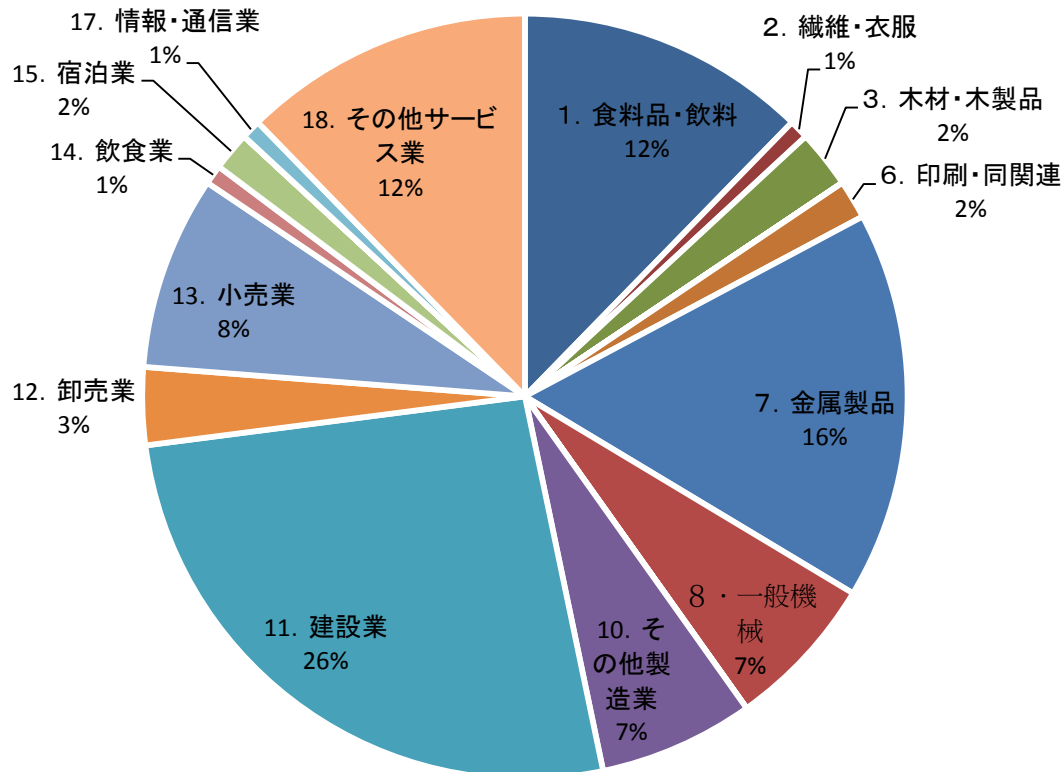
1. 調査の目的 町内事業所の現状の景気動向を把握し、地域産業の振興施策を検討する上での基礎資料を得る。特に、政府による経済政策に対する景気動向と行政、商工会等に希望する支援等を調査する。
2. 実施主体 高畠町、高畠町商工会
3. 調査設計
 - (1) 標本数: 町内事業所(個人事業主も含む)174事業所
 - (2) 調査方法: 調査票の配布(FAX及び郵送)、回収(FAX及び郵送)
 - (3) 調査期間: 令和2年12月17日～令和3年1月12日
 - (4) 基準日: 令和2年12月1日
4. 回収結果 122事業所(回収率70.1%) ※ 前回: 72.3%
5. 採用指標 「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用
実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

<回答事業所内訳>

製造業・非製造業別

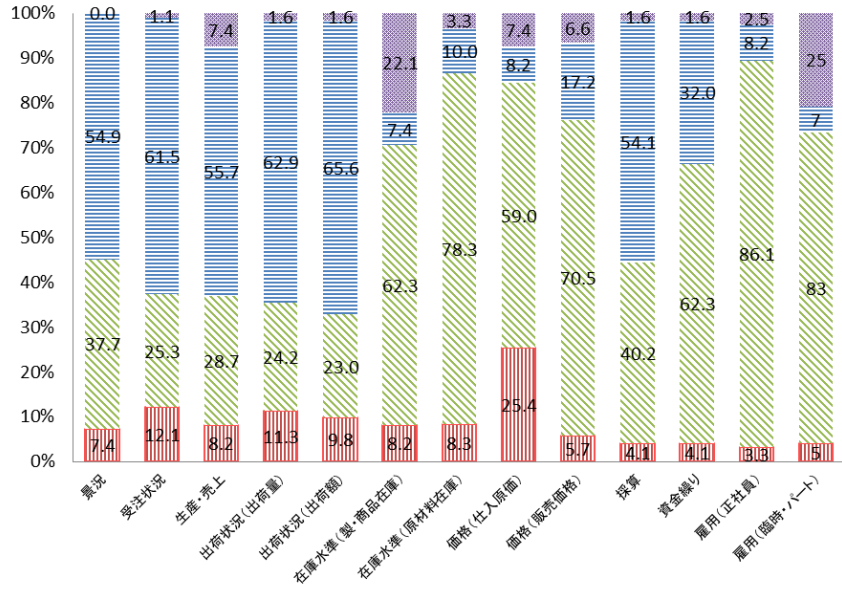


業種別

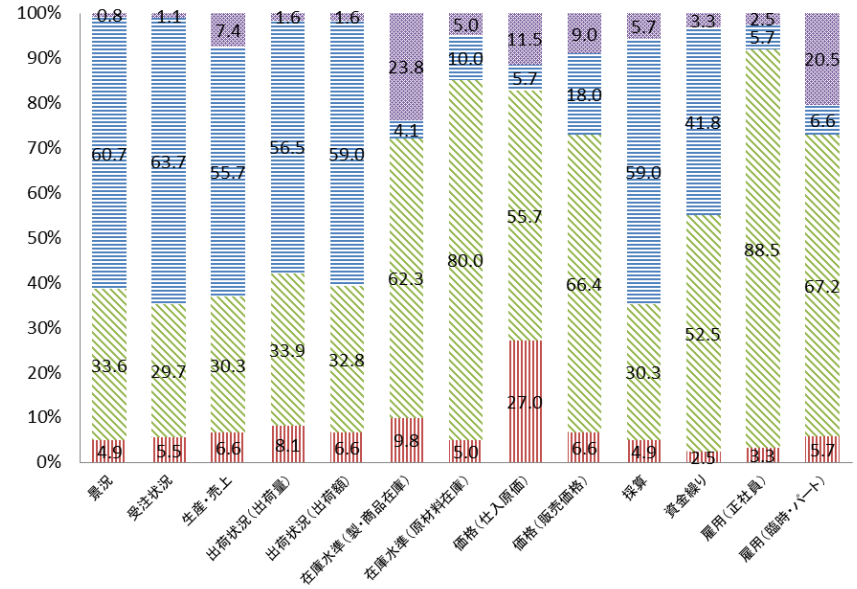


2. 各設問のデータ比較

今期(令和2年9月~令和2年11月)

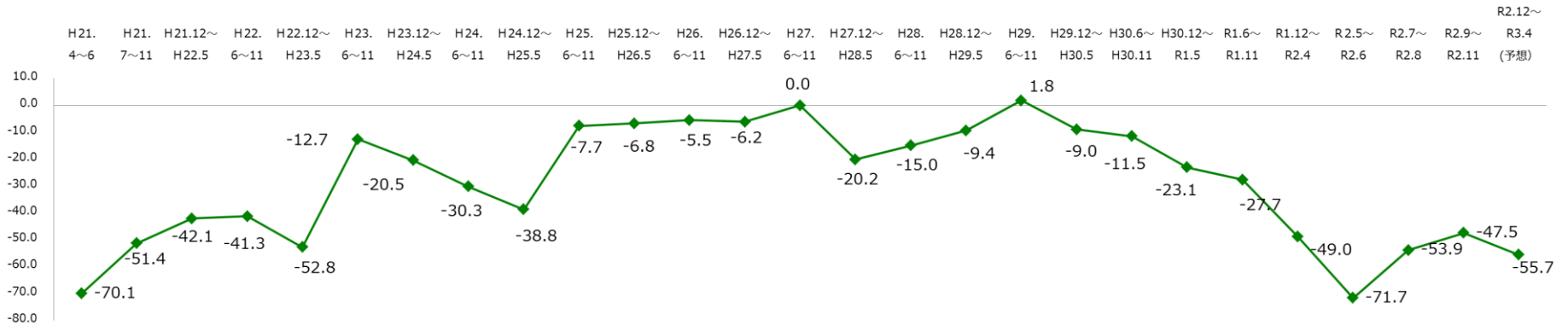


来期予想(令和2年12月~令和3年4月)



■ 増加(良い、上昇、過剰等)
 ■ 普通(不変、適正)
 ■ 減少(悪い、低下、不足等)
 ■ 無回答

調査開始からの業況D.I.の推移



3. D.I.から見た景気予測

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」-「減少(悪い・低下・不足等)」の値

No.	調査項目	今回調査分												
		H27.12~ H28.5月期	H28.6~ 28.11月期	H28.12~ H29.5月期	H29.6~ 29.11月期	H29.12~ H30.5月期	H30.6~ 30.11月期	H30.12~ R1.5月期	R1.6~ 11月期	R1.12~ R2.4月期	R2.5~ R2.6月期	R2.7~ R2.8月期	R2.9~ R2.11月期	R2.12~ R3.4月期 (予想)
1	業況 「良い」-「悪い」の指数	20.2	15.0	9.4	1.8	9.0	11.5	23.1	27.7	49.0	71.7	53.9	47.5	55.7
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」-「減少」の指数	18.2	14.8	9.5	4.9	1.3	6.4	25.3	29.6	56.9			49.4	64.0
3	生産・売上 「増加」-「減少」の指数	21.0	19.5	6.8	0.9	7.3	6.7	23.9	33.0	52.0	75.0	59.4	47.5	49.2
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	21.7	14.5	5.2	3.6	3.6	7.8	35.1	42.9	55.1			51.6	48.4
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	15.0	9.1	8.6	7.1	5.4	13.7	33.3	42.9	59.2			55.7	52.5
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」-「不足」の指数	5.7	1.8	3.4	5.3	1.8	1.0	3.4	2.7	6.0			0.8	5.7
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」-「不足」の指数	3.3	9.1	5.2	7.1	1.8	11.8	5.3	4.1	14.3			1.7	5.0
6	価格【仕入価格】 「上昇」-「低下」の指数	25.0	33.6	32.5	38.1	56.9	48.1	37.6	37.5	10.0			17.2	21.3
	価格【販売価格】 「上昇」-「低下」の指数	4.8	3.5	4.3	12.4	3.7	12.5	5.1	0.0	16.0			11.5	11.5
7	採算 「好転」-「悪化」の指数	16.1	20.4	13.7	8.0	12.8	17.3	19.7	25.9	45.0			50.0	54.1
8	資金繰り 「好転」-「悪化」の指数	10.5	8.0	11.1	8.8	4.6	9.6	8.5	16.1	36.0	35.9	42.2	27.9	39.3
9	雇用【正社員】 「増加」-「減少」の指数	4.0	8.0	3.4	1.8	5.5	1.0	2.6	1.8	1.0			4.9	2.5
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」-「減少」の指数	0.8	2.7	1.7	2.7	3.7	1.0	1.7	3.6	5.0			1.6	0.8

4. 景気動向(概要)

町内事業所の業況は、緊急事態宣言下での急激な落ち込みから徐々に回復しつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響から見通しの悪い状況が続いている。

- (1) 今期の業況については、前回(▲53.9)から6.4ポイント増の▲47.5となった。その他に「生産・売上」が11.9ポイント増の▲11.9、「資金繰り」が14.3ポイント増の▲27.9となるなど前回調査時から上昇した項目が目立った。しかし、回答者の過半数(67/122)が業況を「悪い」と判断するなど、依然として厳しい景気状況にあることを裏付ける結果となった。
- (2) 来期の業況予想は今期から8.2ポイント減の▲55.7となった。また、「受注状況」が14.6ポイント減の▲64.0、「資金繰り」が11.4ポイント減の▲39.3となり今期からの悪化が見込まれている。新型コロナウイルスの感染者急増による経済への悪影響や不況の長期化による経営体力の低下が懸念されているものとみられる。

6. 事業所・業界の動向、要望事項

1	助成金・補助金の詳しい案内、延長の際の連絡等を都度行っていただきたい。
2	大変お世話になっており感謝しております。
3	小さい家族経営の様な企業でも手を差し伸べていただける支援がほしいです。
4	雇用調整助成金の21年2月以降の継続を国に働きかけていただきたい。
5	町民や商工会員に率先して、地元商店街や地元企業を使ってもらうため、何が足りないか、町民や色々な分野の人に話をきくなどの勉強をしたい。